

キラキラ茶家 無料相談会のお知らせ

「キラキラ茶家」では各種無料相談会を行っています。
今月の日程は下記の通りです。

耐震・バリアフリー・リフォーム・住宅何でも相談会

【と き】3月23日(水) 午後1時~3時
【相談員】一級建築士 川島 将克 氏
【と き】3月24日(木) 午後2時~4時
【相談員】一級建築士 三浦 史郎 氏

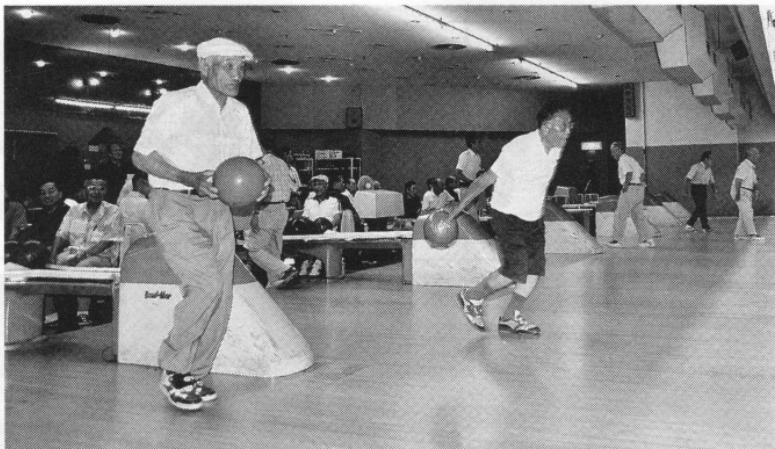
法律何でも相談会

【と き】3月25日(金) 午後2時~4時
【相談員】弁護士 鳴尾 節夫 氏

区への手続き先ご案内-区政相談

【と き】3月毎週火曜日 午後1時~4時
【相談員】廣野 吉男 氏 (元墨田区役所職員)

是非、お立ち寄りください。



シニア友の会ボウリング大会

機能の確立、支部、分会の選出などの具体化を図り、「地域に根ざした取り組み」を進めていくように検討していきます。

この間、組合員の方々が加入している地域に、分会の組織人数や群外組合員や事業所からの紹介で加入している組合員も多くいます。機械的に再編するのではなく、組合員の運動への参加や組合運動を進めるため居住地組織をベースに群再編、分会再編を行っていきます。分会再編と同時に、支部直属の組合員の地域分会への再編や事業所分会設立の検討も始めます。

② 組織拡大

青年部の活動は停滞気味です。これは青年層に値する組合員が少ない、また若手組合員は圧倒的に事業所の社員が多く、他の地域に住んでいませす。事業主などに東京土建の運動、青年部活動の理解を求めると共に、全分会からの部員の選出をめざし青年部の再構築をめざしていきます。

後継者対策では、これからの東京土建の運動の中心的存在となる人材の育成をすすめていきます。東京土建の運動を前進させるべく、私たちが要求実現を目指しているためには建設業界において多数派形成をしていくことが重要です。建設不況と言われている現在、建設従事者から東京土建に対する期待が大きくなっています。建設従事者の組合結集を図り、

私たちの要求実現と建設現場改善、安心して暮らせる社会保障制度の拡充に向けて運動を前進させていきます。また、組織の維持・発展のためにも組織強化は重要です。3年連続の組織減少をくい止め、組織増勢を最大の目標に今年の拡大運動を進めます。支部の年間拡大目標は、一月一日現時の二一%とし実増を目指し全分会で取り組みます。年間目標を達成するために、春と秋に集中し

大目標は、一月一日現時の二一%とし実増を目指し全分会で取り組みます。年間目標を達成するために、春と秋に集中し

どの交流を持つことが必要です。組合員と分会役員との交流を持ち組合員が主体となる拡大運動を進めていくことが重要で、組合員訪問がしやすいような訪問グッズなどを検討していきま

先が見えない建設不況が続く、仕事の減少により組合費が負担となり組合を去っていく仲間が増えています。また、就業実態調査からの組合脱退

(6) その他専門部の取り組み

教宣活動では、組合員への情報発信と組合員相互の情報交換を目的として、機関紙、分会新聞の充実を図るとともに、デジタルツールの利点を活かし、ホームページ運営においても組合員の相互交流の場を目指して、教宣活動の充実を図っていきます。

平和運動では、憲法九条を守る取り組みのほか、憲法の民主的条項を表現するため、地域の諸団体と連携しながら、大衆的に運動を進めていきます。

以上が二〇一一年度の重点課題の提案です。それぞれの課題の具体化については、各専門部の方針(大会議案に掲載)に記載されています。

安定した支部・分会運営を行っていくためには、組織拡大を成功していくことが必要不可欠です。そのためには拡大運動を成功させましょう。また、経費や備品・消耗品費など節約出来るところは節約し、支出全体を圧縮した予算組にしています。

この間、外壁、空調などの大規模修繕を行いました。今後の予定として会議室の机・イスの交換、放送設備の交換、事務所内のカーペットの張り替え、事務室の配置換えなどを検討し、急を要する所から順次修繕を行って行きます。

以上の提案は、各専門部の方針(大会議案に掲載)に記載されています。

以上の提案は、各専門部の方針(大会議案に掲載)に記載されています。

以上の提案は、各専門部の方針(大会議案に掲載)に記載されています。

以上の提案は、各専門部の方針(大会議案に掲載)に記載されています。

以上の提案は、各専門部の方針(大会議案に掲載)に記載されています。

以上の提案は、各専門部の方針(大会議案に掲載)に記載されています。

(7) 支部財政の考え方

先が見えない建設不況が続く、仕事の減少により組合費が負担となり組合を去っていく仲間が増えています。また、就業実態調査からの組合脱退

先が見えない建設不況が続く、仕事の減少により組合費が負担となり組合を去っていく仲間が増えています。また、就業実態調査からの組合脱退

先が見えない建設不況が続く、仕事の減少により組合費が負担となり組合を去っていく仲間が増えています。また、就業実態調査からの組合脱退

先が見えない建設不況が続く、仕事の減少により組合費が負担となり組合を去っていく仲間が増えています。また、就業実態調査からの組合脱退



支部役員の方々と、秋の拡大打ち上げ式より



分会新聞コンクールで優秀賞 (島さん・ひきふね)